## 委員会の論点整理(案)(マトリックス総括表)

4つの取組分野

## 5つのテーマ

## 検討項目

	5つくりの					
	居住者の世代ハ	ランスの偏り	良好な生	<b>上活環境</b>		
	あ高齢化への対応	い苦年世代の呼び込み	う安全安心の確保			
A都市基盤·ま ちづくりの あり方	ちづくり ②段差解消、勾配低減などのバリ アフリー化 ⑤高齢者が安心して過ごせる場の	の高いまちづくり ②子育てしやすいバリアーのないまち ⑤子供が安心して過ごせる場の		ネルギー効率の高いまち づくり (4)地球環境にやさしい低炭素なまちづくり	②インフラの維持・更新の 仕組みづくり ⑤魅力ある街並み景観を守	①まちので ②インフラ ③防災性 ④低炭素 ⑤緑やオ
B住機能のあ り方	住宅への更新 ②高齢者が低層階へ移動するなど の住替え支援 ③高齢者などが住みやすいバリア	宅への更新 ②ライフステージに応じて住替 えられる仕組みづくり		づくり ⑤省エネルギー・創エネルギ	宅更新 ②ストック活用による住替 え ③住環境向上のためのルー ルづくり ④災害時のバックアップ強 化による新しい魅力の創 出 ⑤災害時のバックアップと	①多様な ②ストック ③誰もが ④防災エネ ⑤省した・ ①近隣セ
C生活サービス機能のあり方	サービスセンターの誘導など) ②高齢者・障がい者生活サービス の充実(介護サービスなど) ③元気高齢者が高齢者を支える仕 組みづくり ④買物支援など生活サービスの誘 導(IT活用) ⑤生きがいづくり(高齢者の知恵	(子育て支援サービスの誘導など) ②子育て世帯が住みたくなるサービスの充実(駅近保育園など) ③地域で働ける機会づくり(高齢者が子育て支援など) ④買物支援など生活サービスの誘導(IT活用) ⑤子育て世代を支援する共助の	の付加(防災センター、見	ネ商品の普及促進  ④給食サービスの集約化による省エネ	よる賑わいの創出(商業機能の誘導) ②施設機能の複合化推進と連携 ③地域で働けるコミュニティビジネスの仕組みづくり ④買物支援や配食など生活サービスの誘導 ⑤高齢者などの知恵と経験を活用した教育を行う仕	②高齢者 スの充 ③地域で ④買物・i ⑤高齢者 づくり
Dコミュニティのあり方	①地域コミュニティ活動の連携 ②災害時のコミュニティ活動の強 化による高齢者等への支援拡充 ③地域での見守りなどの仕組みづ くり ⑤高齢者の知恵や経験を活かす仕 組みづくり	①地域コミュニティ活動の連携 ②災害時のコミュニティ活動の 強化による子供等への支援の 拡充 ③地域による子育て支援(見守 りなど) ④大学との連携によるコミュニ ティ活動の活性化 ⑤子供たちのための生活文化の	<ul><li>①地域コミュニティ活動の連携</li><li>②自助・共助や「防災隣組」等による地域の防災力の充実</li><li>③コミュニティ活動による犯罪の抑止</li><li>⑤地域コミュニティとしてIT を活用した仕組みづく</li></ul>	連携 ②コミュニティ活動による		③高齢者 づくり ④大学との 化 ⑤地域のごり

継承と発展

- ①まちの構造の検討
- ②インフラの維持、更新とバリアフリー化
- ③防災性を向上させるまちづくり
- ④低炭素なまちづくり
- ⑤緑やオープンスペース等ストックの維持、活 用
- ①多様な需要に対応した住宅更新
- ②ストック活用による住み替え
- ③誰もが住みやすい住環境づくり
- 4)防災性の確保など安全安心の住宅づくり
- ⑤省エネルギーやエネルギー源の多様化に配 慮した住宅づくり
- ①近隣センターの活性化による賑わいの創 出
- ②高齢者や子育て世代などへの生活サービ スの充実
- ③地域で働ける身近なビジネスの創出
- ④買物・配食など生活サービスの充実
- ⑤高齢者等の知恵と経験を活かす生きがいづくり
- ①地域コミュニティ活動の活性化と連携の拡充 ②コミュニティ活動による防災への取組の強化 ③高齢者や子どもの見守りなど共助の仕組み
- ④大学との連携によるコミュニティ活動の活性
- ⑤地域の文化の継承や発信を行う仕組みづく り

検討項目をメニューとして、地域の特性に応じて 全体や時間軸を再生方針として定める(「円卓会議」)

V)

ルの構築

## 委員会の論点整理(案)(マトリックス表: 4つの取組分野×5つのテーマ⇒検討項目)

※<mark>取組分野</mark>ごとに、<mark>テーマ</mark>を分類整理し、検討項目を抽出した。

	居住者の世代	パランスの偏り	良好な生	生活環境	The second second	<b>W</b> 5145 D
	あ高齢化への対応	い若年世代の呼び込み	う安全安心の確保	え環境・省エネルギー対策	お新しい魅力・活力の創出	<b>検討項目</b>
A都市基盤・まちづ	○移動距離の短いコンパクトなまちづくり ・社会経済情勢の変化を踏まえ、駅の近くなどのある程度限られたエリア内に様々な施設や機能をコンパクトに集約させて、効率的に高齢者向けサービスを提供 ・住宅市街地総合整備事業をはじめとする制度を活用したまちの再生 ・関係者間の協働によるまちの再生方針の策定	いまちづくり ・社会経済情勢の変化を踏まえ、駅等を中心に業務・商業施設や子育で施設、 医療施設、住宅など諸機能を再配置する等、高齢者や子育て世代など諸 利便性の高いまちの構造を検討 ・駅近保育園など子育て支援施設の整備 ・住宅市街地総合整備事業をはじめとす		・駅等を中心に多様な機能を集積させ、 先進的な省エネ技術導入等によるエネルギーの利用効率の向上 ・自動車に過度に依存しない、歩いて暮らせるまちづくりを検討 ・職住近接による人やものの移動で必要となるエネルギーの削減 ・身近な公共交通を充実させ、マイカー	据えた適正な住宅戸数規模と配置の検討  〇住環境をまもり活力あるまちづくり計画 ・都市計画変更への柔軟な対応 ・幹線道路沿道にふさわしい土地利用の検討  〇単に住むだけではなく、働き、憩い、学び、楽しむという複合多機能な街づくり  〇歩いて暮らせるまちづくりを検討	検討項目① : まちの構造の検討 ○ 駅等を中心に業務、商業、子育て施設、医療施設、住宅など、諸機能を再配置し、能にとっても利便性の高い、まちの構造を検討 ○ 将来的な人口推移と住宅需要を見据え、適正な住宅戸数規模と配置を検討 ○ 歩いて暮らせるまちづくりを検討 ○ 地域の活性化のため、回遊性のあるまちづくりなどを検討  検討項目② : インフラの維持、更新とバリアフリー
くりのあり方	<ul> <li>○パリアフリー化の推進</li> <li>道路、公園等の歩行空間のバリアフリー化(段差解消、勾配低減)</li> <li>関係者間の協働によるバリアフリーネットワークの検討</li> <li>歩行負荷を考慮した歩行マップの設置</li> <li>レストポイントの設置→ベンチ、トイレ、インフォメーション表示</li> <li>障がいの有無に関わるで、検させ、アルファックを</li> </ul>	・歩行空間の安全性向上 ・自転車等で利用しやすい動線の確保			地域の活性化のため、回遊性のあるまちづくりなどを検討  Oインフラの維持・更新の仕組みづくり ・基盤施設の補修・更新等の実施を効率的・効果的に進める主体間の連携(のための情報共有・協議調整を行う体制の整備) ・住民・事業者・行政の協働の場となる円卓会議の設置と運営方法などの仕組みづくり	化 ○高齢者や子ども、障がい者など誰もが使いやすいインフラとするため、道路、公園等の段差を解消するバリアフリー化を検討 ○高齢者の社会参加を支援するため、コミュニティバスなど身近な交通を検討 ○円滑なインフラの維持・更新のため、民間活力 (PPP) やアセットマネジメント手法の導入によるコスト削減を検討 検討項目③ :防災性を向上させるまちづくり
	として過ごせる手立ての検討 <b>○身近な公共交通の充実</b> ・駅やバス停周辺の移動円滑化(E V 設置、段差解消等) ・関係者間の協働や自治体間の連携による公共交通のあり方の検討 ・高齢者の社会参加を支援するため、コミュニティバスなど身近な交通を検討		<ul> <li>○防災性を向上させるまちづくり</li> <li>・誰もが安心して生活できる防災性の高いまちづくりの推進のため、どを検討性疾や歩道橋等の耐震化などを検討・災害時の避難生活を支えるため、避難所等にマンホールトイレなど整備を</li> </ul>		・地域(住民、企業等)の声をまちづくりに活かす仕組みづくり ・団地再生に向けた、ガイドライン(再生方針)の策定 ・円滑なインフラの維持、更新のため、官民連携(PPP)やアセットマネジメントを検討 ・住民自らによる道路や公園などの公共施設の清掃などの活動・都市基盤の維持更新投資のための民間活力やアセットマネジメントの導入・建替えに併せた幹線道路の整備	<ul> <li>○誰もが安心して生活できる防災性の高いまちづくり推進のため、計画的に住棟や歩道橋等の耐震化などを検討</li> <li>○災害時の避難生活を支えるため、避難所等にマンホールトイレなどの整備を検討</li> <li>○地元の消防団員が活動する拠点の確保等について検討</li> <li>○地元消防署と連携し、防火水槽など水利の整備を検討</li> <li>○災害時の帰宅困難者の受入れのため一時待機施設の整備を検討</li> <li>○災害時に地域内でエネルギーが賄えるよ</li> </ul>
			検討 ・災害時に地域内でエネルギーが賄えるよう、太陽光発電や自家発電設備などの導入を検討(住宅LCP) ・公園、道路ペーの防犯灯の設置 ・オープンスペースと使民を火災や地震から守る環境の維持 ・消防団員の後討・消防署と連携した水利整備として、防火水槽の整備等の既存の既在の既存の時はなく、発災時のと生活用水等にはなく、発災時の帰宅困難者の受入れのため、	〇地球環境にやさしい低炭素なまち づくり ・駅等を中心に多様な機能を集積させ、 先進的な省エネ技術導入等によるエネルギーの利用効率の向上 ・過度に自動車に依存しないまちの構造 を検討 ・太陽光発電など自然エネルギーの活用 を検討 ・省電力機器の活用促進、スマートメーターの複別による名と着手段(公乗 ・環境配慮型のようを選手段(公乗 ・環境配金カーシンでアートとのであるとまりにあるとまた。)		う、太陽光発電や自家発電設備などの導入を検討(住宅LCP)  検討項目④ :低炭素なまちづくり ○過度に自動車に依存しないまちの構造を検討 ○太陽光発電など自然エネルギーの活用を検討 ○地球環境にやさしいまちづくりのため、カーシェアリングやサイクルシェアリングなどを検討 ○低炭素なまちづくりを促進するための啓発活動を検討
	<ul><li>○緑やオープンスペースの活用</li><li>・緑やオープンスペースを高齢者などが安心して過ごせる憩いの場として活用</li><li>・地域の高齢者がなにげなく集えるハードソフトの企画</li></ul>	活用	一時待機施設の整備について検討	用促進、ガーシェアリング、電気目動車・ハイブリッド車、電動アシスト付自転車の普及促進やサイクルシェアリング等) ・低炭素なまちづくりを促進するための啓発活動を検討  ○緑の質を高める ・団地内の特徴的な樹木の保全 ・団地更新にあわせた緑のネットワークの形成 ・みどりの量のコントロール(管理負荷を減らす)	の策定、運用 ・魅力あるまちとするため、景観形成のルールづくりを検討  ○良好な景観を活かし、映画などのロケを誘致できるまちづくりを検討  ○建替え時創出用地のまちづくりへの活用 ・建替えで創出用地が発生した場合、子育てや高齢者の支援施設、公園や市民農園等への活用などを検討	検討項目⑤ : 緑やオープンスペース等ストックの維持、活用 ○大規模住宅団地の再生にあわせて、緑のネットワークの形成を検討 ○建替えで創出用地が発生した場合、子育てや高齢者の支援施設、公園や市民農園などへの活用などを検討 ○緑やオープンスペースを高齢者や子どもなど、誰もが安心して過ごせる場として活用するイメージづくりを検討 ○良好な景観を活かし、映画などのロケを誘致できるまちづくりを検討

	居住者の世代パランスの偏り		良好な生活環境		[ ] and a second	Malero	
	あ高齢化への対応	い若年世代の呼び込み	う安全安心の確保	え環境・省エネルギー対策	お新しい魅力・活力の創出	検討項目	
日住機能のあり方	○高齢者のニーズに対応した多様な住宅への更新 ・低所得者を含む多様な住宅ニーズへの対応 ・サービス付き高齢者向け住宅、高齢者向け住宅への更新 ・医療・福祉・生活支援の各施設が併設された、または、各機能が連携した住宅への更新 ・住宅のバリアフリー化の推進 ○建替えでない長寿命化の改修	○若年世帯のニーズに対応した多様な住宅への更新 ・多様な住宅への更新 ・多様な住宅への更新 ・多様な住宅のの更新による街全体の急激な高齢化防止 ・コープンス、団地型シェアハウス、団地型シェアハウス等多様では、の更新 ・建替氏減による若年世代の誘導・・緑等の地域資産を活用した等ではな住宅等)・高齢者の見守り・サポートを契約で義務づけた若者優先水め、上にで、手が上にリフォームしたが、ないたデザインにリフォームしたが、ないたデザインにリフォームしたが、ないたデザインにリフォームしたの、ないたデザインにリフォームしたの、2000年に対応したので表表をはいたデザインにリフォームしたので表表をはないたデザインにリフォームしたのであるに対応したのであるに対応したのであるに対応したのであるに対応したのであるに対応したのであるに対応したのであるに対応したのである。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			● ***	検討項目① : 多様な需要に対応した住宅への更新 ○住まいに関する多様なニーズを明らかにするため、定期的に調査、分析を行うことを検討 ○高齢者、障が、者、子育て世代など全ての住民に対し、多様で魅力ある住宅への更新を検討 ○子育て世代などが求める洗練された広、住戸に更新するため、住戸を洗練されたデザインにリフォームしたり、2つの住戸を1つの広、住戸につくり替えたりするなど、住宅ストックの活用を検討 ○住宅のバリアフリー化や間取りの多様化等で魅力ある住宅つくりを検討 ○豊かな緑のある公園や家庭菜園など、多様な魅力を持つ住宅の導入を検討 ○住宅の再生を行う際こ、医療・福祉・生活支援等の機能の導入	
	○高齢者世帯の住替えへの支援 ・住み慣れた地域で生活を続ける住替えの仕組みづくり ・既存住宅を活用した住替えプランの仕組みづくり ・エレベーターが無い住棟における高齢者世帯の階下転居の推進 ・ライフステージに合わせた住替えの仕組みづくり ・情報提供、相談、仲介、買取り等住替え支援の充実	つの住戸を1つの広い住戸につくり 替えたりする等、住宅ストックの活用 を検討  ○ライフステージに応じて住替えられる仕組みづくり ・「新たな住宅すごろく」づくり (共同住宅から戸建住宅⇒共同住宅から共同住宅) ・ライフステージに合わせた住替えが可能なリニューアル住宅プランの仕組みづくり ・相報提供、相談、仲介、買取り等住替え支援の充実			のあり方を検討  〇住宅供給・管理主体間の連携のための情報共有・協議調整を行う体制の整備 ・住まいに関する多様なニーズを明らかにするため、定期的に調査、分析を行うことを検討・住宅更新・ストック活用に関する情報提供、相談窓口などの設置(自治体を含め誰もが相談できる窓口)  〇ストック活用による住み替え・リフォーム関連事業者や不動産事業者等と連携した情報提供の仕組みづく	を検討  ○人口減火に対応する減築など、建替えのあり方を検討  検討項目②:ストック活用による住み替え  ○エレベーターのない住棟で、高齢者が階下へ転居できる仕組みづくりを検討  ○住み替えが円滑に進むよう、住み替えのルールづくりと支援を検討  ○既存住宅の対修等による長寿命住宅の整備を検討  ○高齢者世帯と子世代の二世帯近居の仕組みづくりを検討  ○信か替えの情報は歩の光実を検討	
	○親と子世帯の近居 ・親世帯と子世帯の同居、行き来できる 距離での居住の仕組みづくり  ○高齢者や障がい者など誰もが住み	<ul> <li>・若年世代へ既存住居をシェアハウスとして提供する仕組みづくり</li> <li>〇親と子世帯の近居</li> <li>・親世帯と子世帯の同居、行き来できる距離での居住の仕組みづくり</li> <li>○家賃特区の検討</li> <li>・若年層を呼び込むため、エレベーターのない中層団地で空き家となっている5・4Fの家賃を低減する検討</li> </ul>		○誰もが住みやすい住環境づくり	9 ・2戸1化による住戸規模の拡大 ・既存住宅の改修等による長寿命住宅の 整備を検討 <b>○住宅需要が見込まれない場合の、空き家・空き室の適正な管理</b> <b>○住み替え支援の推進</b> ・団地に居住する高齢者が施設に入居し、空いた団地に戸建てに居住者が入り、その空いた戸建て住宅に若年子育て世代を入居させるなどの住み替え	検討項目③:誰もが住みやすい住環境づくり ○良好な住環境づくりため、緑やオープンスペースの維持、向上を検討 ○ 言語者など誰もが使いやすい住環境づくりのため、住棟本部や住棟両型のバリアフリー化を検討 ○ 住境環境をより向上させるため、地元住民などによる計画やルールづくりの話合いの場の設置を検討 ○ 団地内の集会室等を活用した多世代が交流できる場の設置を検討	
	やすい住環境づくり ・緊急通報、見守りサービス等の充実 ・集会室を活用した高齢者支援と多世代 交流のできる拠点づくり ・バリアフリー改修などのサポート体制 の検討 ・グループホーム、ケアハウスなどの誘導を検討 ・高齢者のニーズに合わせた様々なサービスを選択できる加齢対応住宅の検 討 ・高齢者など誰もが使いやすい住環境づくりのため、住棟内部や住棟周辺のバリアフリー化を検討	・身近なオープンスペース、コミュニテ ィスペースの設置の検討	○防災性を確保した安全安心住宅づくり ・住棟の耐震化や防火の推進・中高層住宅における防災対策強化として防災倉庫及び自家発電機の設置・住宅管理者が住民等とともにBCPを策定し、震災による住宅管理活動の務の早期復興を図る仕組みづくりの検別・建築物について、エレベーターの閉じ	・使いやすさに配慮した団地内オープンスペースや緑の整備 ・都市計画・地区計画の活用 ・住環境の計画やルールづくりの話し合いの場の設置 ・良好な住環境づくりため、緑やオープンスペースの維持、向上を検討	支援を検討 ・住み替えが円滑に進むよう、住み替えのルールづくりと支援を検討 ・空き家を活用した高齢者の共同居住等、支援を必要とする世帯への対応を検討  ○住環境向上のためのルールづくり ・環住環境をより向上させるため、地元住民等による計画やルールづくりの話合いの場の設置を検討 ・団地内の集会室等を活用した多世代が交流できる場の設置を検討 ・良好な住環境の形成に向け、都市計画提案や地区計画等の活用を検討	検討項目④: 防災性の確保など安全安心の住宅づくり ()防災性を向上させるため、耐震化や火災に強い住宅づくりの計画的な改善を検討 ()災害時にも生活に必要な最小限の電力を確保することにより、エレベーターの運転や水の補給を行い、住宅内での生活の継続が可能となる集合住宅の普及を検討(住宅LCP) ()中高層住宅における防災備蓄倉庫の設置などを検討 ()住宅管理者が住民等とともに事業継続計画(BCP)を策定し、管理業務の早期復旧などを行う仕組みづくりを検討	
			及外防止装置の設置状況を調査し、装置の設置などを促す取組の検討 ・防災性を向上させるため、耐震化や火災に強い住宅づくりの計画的な改善を検討 ・住宅内エレベーターの閉じ込め防止装置の設置状況を調査し、装置の設置等を促す取組を検討  ○防犯対策の検討 ・防犯性の向上や災害時の避難を容易にするため、共有スペース等に死角が生じない工夫を検討	○省エネルギー・創エネルギーの住宅づくり ・住宅にスマートメーターを設置するなど環境配慮住宅の促進 ・エネルギー消費を抑制するLED照明やスマートメーターの導入を検討 ・住宅の断熱化 ・太陽光発電など自然エネルギーの活用を検討 ・住宅の長寿命化による環境負荷の低減 ・屋上や壁面の緑化等を検討	の運転や小の補和を刊が、住宅内での生活の継続が可能となる集合住宅の普及を検討(住宅LCP)・住宅管理者が住民等とともに事業継続計画 (BCP) を策定し、管理業務の早期復旧等を行う仕組みづくりを検討  ○災害時のバックアップと環境配慮の住宅づくり	検討項目⑤ :省エネルギーやエネルギー源の多様化に配慮した住宅づくり ○屋上や壁面の緑化などを検討 ○太陽光発電など自然エネルギーの活用を検討 ○エネルギー消費を抑制するLED照明やスマートメーターの導入を検討 ○環境記慮と住宅LCPの観点から、CGSや蓄電池等を活用した災害時に居住継続が可能となる最小限必要な電	

居住者の世代パランスの偏り		良好な生活環境		お新しい魅力・活力の創出	検討項目	
	あ高齢化への対応	い若年世代の呼び込み	う安全安心の確保	え環境・省エネルギー対策	の  利しいをソ・冶ンの利田	大印 宋 口
	近隣センターの機能拡充 ・近隣センターに日用品を総合的に扱う 商業施設の導入を検討 ・移動スーパーの導入	<ul><li>○近隣センターの機能拡充</li><li>・近隣センターに日用品を総合的に扱う 商業施設の導入を検討</li><li>・近隣センターへの子育て支援サービス</li></ul>	○近隣センターへの防災機能の付加 ・災害時の伝言板機能を担うなど、近隣 センターを一時的な防災拠点として 活用	○近隣センターにおける環境・省エネルギー商品の普及促進 ・近隣センターや団地内商業施設等での 環境、省エネルギー対策商品の販売	<ul><li>○近隣センターの活性化による賑わいの創出</li><li>・近隣センターの活性化と賑わいの創出のため、団地住民だけでなく、周辺地</li></ul>	検討項目① : 近隣センターの活性化による賑わい 創出 ○近隣センターの活性化と賑わいの創出
	<ul> <li>・青空市の常設</li> <li>・高齢者が趣味や文化活動などを行うことが出来る憩いの場の確保</li> <li>・デイサービスセンターやグループホーム、ケアハウスなどの誘導</li> </ul>	の誘導 ・近隣センターでの子育て世代の情報交換、憩いの場の確保	・近隣センターにおいて無線火災報知機の集中管理 ・近隣センターにおいて独居高齢者の見 守りサービス(元気な高齢者が高齢者 を支えるコミュニティビジネスの仕	SKOLY BY THE MANUAL PROPERTY OF THE SKOLY BY	域の住民へのサービスなど近隣センターのあり方を検討 ・空き店舗など既存ストックの活用強化 ・近隣センターの有効活用、機能誘導の 仕組みづくり	ため、団地住民だけでなく、周辺地域の 民へのサービスなど近隣センターのあ 方を検討 〇近隣センターに日用品を総合的に扱う
	・近隣センターへの身近な「かかりつけ 医」の誘導 ・「高度医療」が必要な場合の見守りの 仕組み(独居高齢者の留守宅の管理)		を		<ul><li>・近隣センターを公共公益機能や市民活動の場としての活用を検討</li><li>・住民サービスとなる機能の導入のためのルールづくり</li></ul>	業施設の導入を検討 ○近隣センターを公共公益機能や市民活 の場としての活用を検討 ○近隣センターに身近なかかりつけ医の 導を検討
					・個人事業主・コミュニティビジネス拠点の誘致のしくみづくり ・団地住民だけでなく、近隣住民にもサービスを提供できる商業施設や金融 機関等のサービス機能の維持・誘致	<ul><li>○近隣センターの活用などを行う体制を 計</li><li>検討項目②</li></ul>
					・周辺地域も含めた福祉拠点の誘致 ・近隣センターに身近なかかりつけ医の 誘導を検討 ・近隣センター等と連携し、IT等の活 用も含めた配食など生活サービスの	: 高齢者や子育で世代などへの生活サビスの充実 ○共働きの子育で世代を支援する生活サビスの充実として、駅近保育園の誘導を
-	高齢者や障がい者などへの生活サ ービスの充実 - ************************************	〇子育て支援などへの生活サービス の充実			充実を検討 ・近隣センターの活用に係る検討を進めるための体制づくり	○子どもの増加による賑わいの創出のたる     団地内の子どもに加えて、団地周辺の子     もも一緒に保育することを検討     ○訪問、通所サービスなどの多様な高齢者
•	<ul><li>・訪問、通所サービス等の多様な高齢者施設の誘導を検討</li><li>・コミュニティバス、福祉タクシーなどのソフト面の高齢者・障がい者支援サービス</li></ul>	・保育園、児童館、子育て支援センター等の誘導・若者や共働きの子育て世代が住みたくなるような、駅近保育園の検討・子育て世代や共働き世帯の支援のた			〇施設機能の複合化推進(保育機能、 教育機能、高齢者施設、配食センタ 一の統合整備	設の誘導を検討 ○高齢者施設と子育て施設などを複合化 た施設の導入を検討 ○高齢者や子育て世代などへ多様なサー
	<ul><li>・高齢者施設と子育て施設等を複合化した施設の導入を検討</li><li>・空き家や空き店舗を活用した地域高齢者の見守り活動拠点等への転用の検討</li></ul>	め、駅周辺に地域の核となる商業など の機能確保 ・学童保育室や、グループ保育への支援 の検討 ・子どもの増加による賑わいの創出のた			〇高齢者や子育て世代などへ多様な サービスを提供するため、主体間の 情報共有を行う体制づくりを検討	スを提供するため、主体間の情報共有を う体制づくりを検討 〇空き家や空き店舗を活用した地域高齢 の見守り活動拠点等への転用の検討
		め、団地内の子どもに加えて、団地周 辺の子どもも一緒に保育することを 検討 ・高齢者施設と子育て施設等を複合化し た施設の導入を検討				<b>検討項目③</b> : <b>地域で働ける身近なビジネスの創</b> ○元気な高齢者が他の高齢者を支えるもの仕組みづくりを検索のスポイルが、
	<b>地域で働ける身近なビジネスの創出</b> ・元気な高齢者などが地域の高齢者や子	○地域で働き続けられる機会づくり ・地域の人材や、施設等を利用し、地域 の高齢者や子育て世代などの生活を 支援するコミュニティビジネスの仕			<ul><li>○地域で働けるコミュニティビジネスの仕組みづくり</li><li>・地域の人材が、高齢者や子育て世代を</li></ul>	<ul><li>○地域の人材が、高齢者や子育て世代をきまるコミュニティビジネスの仕組みりを検討</li><li>○空き住戸をサテライトオフィスやトラクルーム等として、柔軟に活用できる付</li></ul>
	育て世代などを支えるコミュニティ ビジネスの仕組みづくりを検討	I to a second se			支援するコミュニティビジネスの仕 組みづくりを検討 ・空き住戸をサテライトオフィスやトラ ンクルーム等として、柔軟に活用でき	みを検討 検討項目④ :買物・配食など生活サービスの充
	<ul><li>の誘導</li><li>・高齢者や子育て世代など全ての住民が暮らしやすい団地とするため、さまざまな生活サービスのあり方を検討</li></ul>	暮らしやすい団地とするため、さまざ		○給食サービスの提供	る仕組みを検討 〇 <b>買物支援や配食など生活サービス</b>	○高齢者や子育て世代などが暮らしやっ 団地とするため、さまざまな生活サート のあり方を検討 ○地域の商店などと連携し、I T等の活見 含めた買物代行などの生活サービスの
	<ul> <li>地域の商店等と連携し、IT等の活用 も含めた買物代行などの生活サービスの充実を検討</li> <li>近隣センター等と連携し、IT等の活用も含めた配食など生活サービスの</li> </ul>	・地域の商店等と連携し、IT等の活用 も含めた買物代行などの生活サービ		<ul><li>・食事の集中調理と配食サービスによる 省エネへの貢献</li></ul>		るめた貝物代行などの生活サービスの 実を検討 ○近隣センターなどと連携し、I T等の も含めた配食など生活サービスの充実
	充実を検討 ・買物支援、配食サービス、コミュニティバス、福祉タクシーなどのソフト面の高齢者・障がい者支援サービス					検討項目⑤ : 高齢者等の知恵と経験を活かす生きいづくり ○高齢者の生きがいづくりのため、高齢者
	<ul><li>高齢者の生きがいづくり</li><li>・高齢者の生きがいづくりのため、高齢者の知恵と経験の活用方法を検討</li></ul>	〇子育て世代を支援する共助の仕組 みづくり ・自然豊かな環境の下での子育てなど、 地域の特性を取り入れた教育の推進		○高齢者の知恵を活かした環境・省エ ネルギー教育の推進 ・地域の高齢者の経験を活かし、環境・ 省エネルギー教育の推進	〇高齢者や地域の知識人の知恵と経験を有効活用し、郷土の歴史など地域の特性に応じた教育を行う仕 組みづくりを検討	知恵と経験の活用方法を検討
	<ul><li>・学校跡地や空き教室を活用した憩いの場や介護支援施設の導入の検討</li></ul>	・学校跡地や空き教室を活用した子育で 支援の推進 ・高齢者の知恵と経験を子育てに活用す る共助の仕組みづくり				○高齢者や地域の知識人の知恵と経験を 効活用し、郷土の歴史など地域の特性に じた教育を行う仕組みづくりを検討

	居住者の世代		良好な生	<b>三活環境</b>	お新しい魅力・活力の創出	,
	あ高齢化への対応	い若年世代の呼び込み	う安全安心の確保	え環境・省エネルギー対策	□ ○ 大規模住宅団地の再生におけるコミュ	検討項目
ロコミュニティの	<ul> <li>○地域コミュニティ活動の連携</li> <li>・地域で行われている活動のネットワーク化</li> <li>・ネットワーク化のための創出用地や空き住戸、空き教室の活用などの設置や運営方法などの仕組みづくり</li> </ul>	<ul> <li>○地域コミュニティ活動の連携</li> <li>・地域で行われている活動のネットワーク化</li> <li>・ネットワーク化のための協働の場の設置や運営方法などの仕組みづくり</li> <li>・若い学生たちなどをボランティアとして活用する仕組みづくり</li> <li>・創出用地や空き住戸、空き教室を活用したコミュニティ活動の場を検討</li> <li>○新規入居者や入居希望者へやさしい街のイメージをPRする</li> </ul>	○地域コミュニティ活動の連携	○地域コミュニティ活動の連携		検討項目① : 地域コミュニティ活動の活性化と連携の拡充 ○ 大規模住宅団地の再生におけるコミュニティ活動のあり方を検討 ○地域コミュニティ活動の活性化とネットワーク化による連携の拡充を検討 ○ボランティアによる地域コミュニティの活性化を検討 ○創出用地や空き住戸、空き教室を活用したコミュニティ活動の場を検討 ○コミュニティ活動を行う自治体や住民、住建三者等の主体間の情報共有の仕組みづくり検討
あり方	○災害時のコミュニティ活動の強化による高齢者や障がい者などへの支援の拡充 ・町会や自治会など様々な主体が参加する「防災隣組」を構築する仕組みづくりを検討 ・自治会やNPOと連携した災害時要援護者の安否確認の充実 ・市民向け防災講座の開催等での自主防災意識の向上、組織づくり支援 ・住民による防災訓練、防災イベントの実施	・町会や目治会など様々な主体が参加する「防災隣組」を構築する仕組みづくりを検討 ・自治会やNPOと連携した子どもなどの安否確認の充実 ・市民向け防災講座の開催等での自主防災意識の向上、組織づくり支援 ・住民による防災訓練、防災イベントの実施 ・学区域での防災のためのコミュニティづくりの推進	○コミュニティ活動による地域の防災力の充実 ・町会や自治会など様々な主体が参加する「防災計・自治会など様々な主体が参加する「防災計・自治会やNPOと連携した災害時要援護者の安防災害産産のの開催等でありまる。市民商の向上、職をのの大きのの対し、戦を引き、自治のの対し、は、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、の	<ul> <li>○コミュニティ活動によるエネルギー自給のまちづくり</li> <li>・災害時でも自給可能な安全安心を備えたまちづくりが進められるようコミュニティ活動での啓発を検討</li> </ul>	○コミュニティ活動による防災への取組の強化による、まちの魅力の創出 ・大規模住宅団地の災害対応能力を使力を決し、地域では、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	(快的場合と) : コミュニティ活動による防災への取組の強化
	○地域での見守りなどの仕組みづくりり ・地域の元気な高齢者が、生きがいと健康づくりのため、見守り等によりの仕組の安全安心を支える社会貢献の仕組づくりを検討 NPOなどが活動しやすい環境整備・お祭りやイベンができる機会・場(サロン・ラウンジ)ィア守ると高による定期的な戸別討通貨等を活用したボランティアの仕組みづくり・高齢者や子どもながスのメーター、電気を検討の仕組みづくりを検討の仕組みづくりを検討	・高齢者や子どもなどの安全安心を確保するため、電気やガスのメーター、郵便ポスト、新聞配達などによる見守りの仕組づくりを検討・歩行者専用道路や公園などで、子どもなどが犯罪にあわないよう、安全パトロール等のコミュニティ活動や防犯カメラによる犯罪の抑止を検討・団地内への学生の居住促進の検討・大学などとの連携により、賑わいある世代ミックスの団地とする仕組みづくりを検討	ル等の活動支援 ・地域通貨等を活用した防犯ボランティアの仕組みづくり ・市民防犯講座の開催等による防犯活動リーダーの育成 ・青色回転灯を装備した車両での地域パトロールの実施 ・自助、共助、公助による役割分担の明確化 ・地域の自主防災組織の強化 ・防災倉庫等防災設備の強化 ・独居高齢者等の防災時の避難、安否確認の体制づく		全なまづくりの促進を後押しする 仕組みづくりを検討  〇コミュニティ活動を通じた魅力づくり ・地域の元気な高齢者が、等によかがりと健康で会なを支える社会のの心を支える社会のの心を支ができる。 ・学生がある。では、ないないでは、のでは、ないのでは、ないので、で、のでは、ないので、で、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので	のため、見守りなどにより地域の安全安心を支える社会貢献の仕組づくりを検討 〇高齢者や子どもなどの安全安心を確保するため、電気やガスのメーター、郵便ポスト、新聞配達などによる見守りの仕組づくりを検討 〇学生ボランティアなどによる定期的な戸別訪問による見守りを検討 ○地域のお祭り活動などによる見守り活動を検討 ○歩行者専用道路や公園などで子ども等が犯罪に遭わないよう、安全パトロールなどの知上を検討  校討項目④ :大学との連携によるコミュニティ活動の活性化
	○高齢者などの知恵や経験を活かす 仕組みづくり ・地域の文化の継承のあり方を検討 ・多様なキャリアを地域で活かして行く 仕組みづくり ・地域内での高齢者などの雇用の促進 (生きがい就労) ・学校教育や生涯学習の場での高齢者な どの知恵や経験の活用 ・オープンスペースや緑など、高齢者な どがコミュニティ活動で集う場所と	・地域貢献を行う学生へ地元自治体や住宅事業者による賃料補助等の検討  ○次世代の子どもたちのために生活文化の継承と発展 ・地域文化の継承のあり方を検討 ・子どもや発展 ・地域を子どもの交流、学校施設を核とした交流の取み・芸術家などが地域で交流する機会の充実 ・オー親などが集う場としての環境の維持 ○若年世代などの芸術創作活動を応援できる。コミュニティ空間の確保を検討	ロール等のコミュニティ活動や防犯カメラによる犯罪の抑止を検討  ○地域コミュニティとして、電子自治会、電子回覧板等情報インフラの仕組みづくり ・住民への情報提供のため、ツイッターを活外の作報提供のため、機能は必ず可能なツールの充実を図り、緊急時に活用できる体制を検討	○地域文化として地球環境に配慮するライフスタイルの構築 ・ごみの減量とリサイクル活動の推進 ・省エネルギー対策や緑化対策等の推進 ○地域文化として「農」のある暮らしの実現 ・遊休農地を借上げ、住民で活用する仕組み ・農業体験イベントや農作業講習の実施 ・地元農産品を消費する地産地消の推進 ・里山等の保全活動への住民参加 ・市民農園の充実と朝市の開催	アーク化 ・大学とのネットワーク化による生涯学習の推進  ○文化の継承と発展 ・地域の文化の継承のあり方を検討・空き教室を対した。 一年の大学ででの場合では、一年の大学術研究機関や文化人・芸術家などが地域で交流の成果や様会なな記録・資料の番替様で、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きでは、大きで	クスの団地とする仕組みづくりを検討 ○団地内への学生の居住促進を検討 ○学生による地域貢献の仕組みを検討 ○学生によるまちづくりリーダーの育成を検討  ( <b>検討項目⑤</b> : 地域の文化の継承や発信を行う仕組みづくり ○地域の文化の継承のあり方を検討 ○空き教室や空き住戸を活用したコミュニティ